バックステップキット（レーシングタイプ）　取扱説明書

（リアダンパーハブタイプ／レーシングバックステップ）

商品番号	：０６－１３－０００２
適応車種	：モンキー・ゴリラ
フレーム番号	：Z50J-1300017 ～

この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
ストリートユースを前提にキックペダル及びストップランプスイッチの使用が可能になっています。ライディングポジションにおいても、レース用としても使用出来るように設計しております。
ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みになってご理解した上ご使用下さいます様お願い致します。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆正しく安全にご使用して頂くために必ずお読み下さい☆

⚠注意　この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

○作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
○規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
○製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
○走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
○ブレーキフルードは、なるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行って下さい。（手荒れの原因となります。）
○ブレーキフルードは、塗装面・樹脂部品・ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。付着した場合は速やかに水洗いを行って下さい。（部品の損傷・劣化の原因となります。）

⚠警告　この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

○この製品の取り付けには、加工を伴います。加工作業をする際は、目、顔、手を、必ず保護して作業を行って下さい。
（目にキリコ等が入ると失明の恐れがあります）
○走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
○製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
○作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
○ブレーキディスクローター及びブレーキパットに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパットは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
○ブレーキの取り付け作業については、熟練したメカニックに依頼し専用の設備・工具のある工場等で行って下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
○点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
○点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

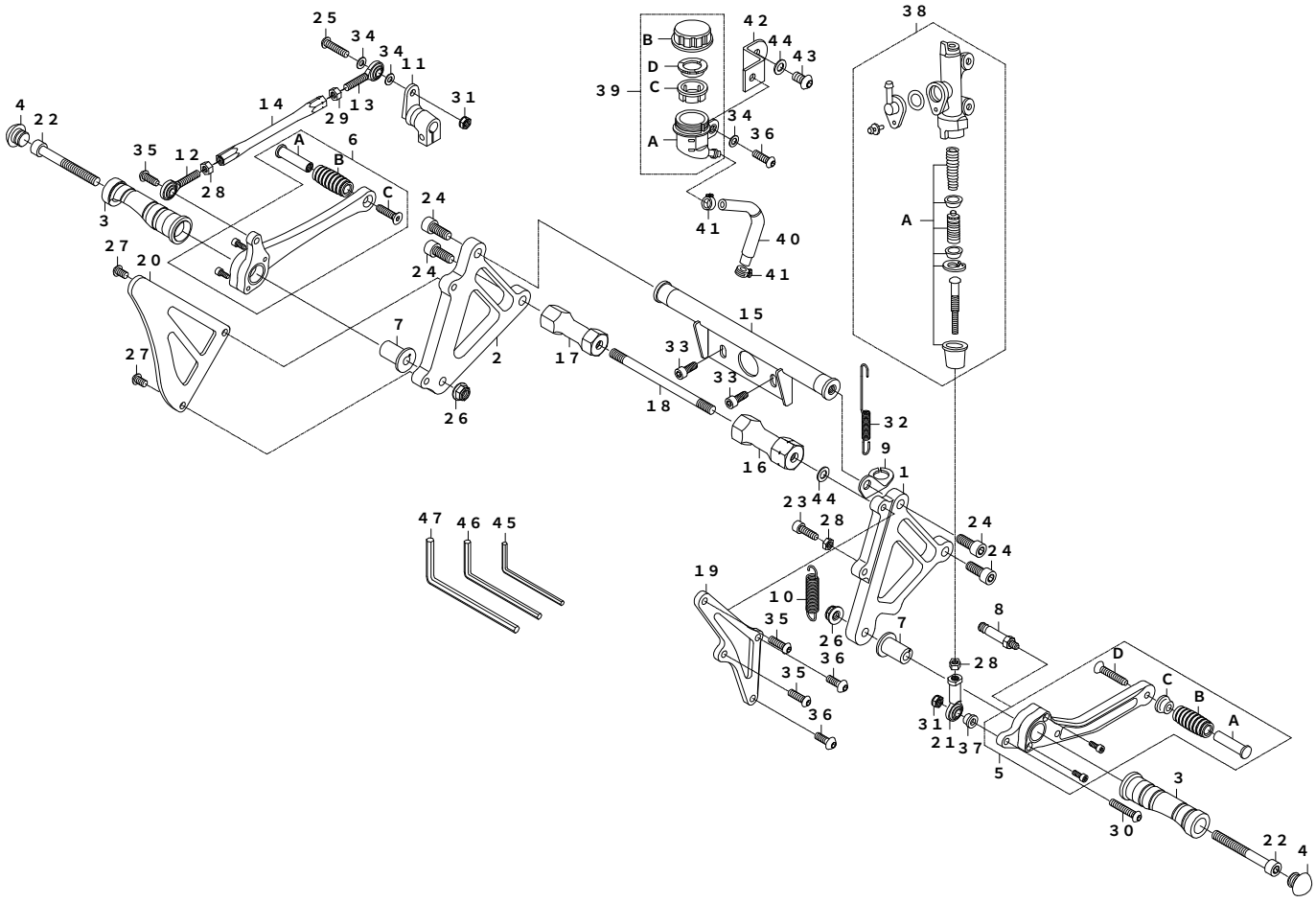
★上記に示した注意事項は、製品を正しくお使い頂き、貴方や他の人々への危険や損害を防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた商品に対しては、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎補修部品に付きましては商品番号及びリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。
◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は、その賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎他社製品とのマッチングのお問い合わせは、ご遠慮下さい。

◎サイドスタンドをご使用の場合は０９－１２－０３５のサイドスタンドキットをご使用下さい。
◎０９－１０－００４のキックスターターアームが必要になります。

May./26/ 09

～商　品　内　容～



番号	部　品　名	数量	リペア品番	入数
1	ブレーキホルダー	1	50630−GEF−T00	1
2	チェンジホルダー	1	50710−GEF−T00	1
3	フットレスト	2	50640−181−T10	1
4	フットレストエンド	2	50641−181−T00	1
5	ブレーキペダルCOMP.	1	46520−GEF−T00	1
5−A	ペダル	(1)	24701−181−T00	1
5−B	ペダルラバー	(1)	06−08−0005	1
5−C	ペダルカラー	(1)	46503−181−T00	1
5−D	フラットヘッドスクリュー　6x30	(1)	00−00−0119	4
6	チェンジペダルCOMP.	1	24700−GEF−T00	1
6−A	ペダル	(1)	24701−181−T00	1
6−B	ペダルラバー	(1)	06−08−0005	1
6−C	フラットヘッドスクリュー　6x25	(1)	00−00−0120	4
7	ペダルカラー	2	46531−181−T00	1
8	スプリングフック	1	46515−181−T00	1
9	ストップスイッチステー	1	35351−GEF−T00	1
10	リターンスプリング	1	46514−181−T00	1
11	チェンジアーム	1	24702−181−T00	1
12	ロッドエンド　6　(正ネジ6mm)	1	00−00−0122	1
13	ロッドエンド　6L(左ネジ6mm)	1	00−00−0123	1
14	チェンジロッド	1	24731−181−T00	1
15	ホルダーステー	1	95707−181−T01	1
16	マウントナット　S(マーク入り)	1	95702−181−T01	1
17	マウントナット　L	1	95703−181−T00	1
18	マウントシャフト	1	95701−165−T00	1
19	マスターシリンダーブラケット	1	43511−181−T00	1
20	ヒールガード　L	1	50722−181−T00	1
21	ロッドエンド　(メネジ6mm)	1	00−00−0124	1
22	ソケットキャップスクリュー　8x60	2	00−00−0125	4
23	ソケットキャップスクリュー　6x15	1	00−00−0042	10

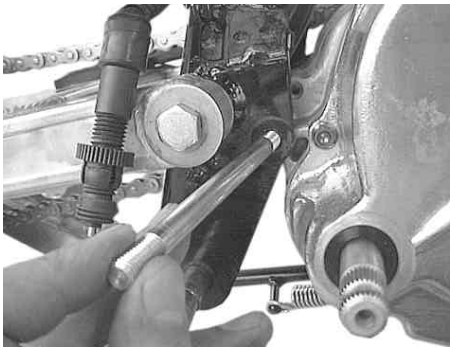
番号	部　品　名	数量	リペア品番	入数
24	ソケットキャップスクリュー　8x20	4	00−00−0117	4
25	ボタンヘッドスクリュー　6x25	1	00−00−0126	5
26	フランジロックナット　8mm	2	00−00−0080	5
27	ボタンヘッドスクリュー　6x12	2	00−00−0127	5
28	6角ナット　6mm　(正ネジ)	3	00−00−0128	10
29	6角ナット　6mmL(左ネジ)	1	00−00−0129	10
30	ボタンヘッドスクリュー　6x30	1	00−00−0130	5
31	ロックナット　6mm	2	00−00−0121	10
32	ストップスイッチスプリング	1	00−06−0005	1
33	フランジソケットキャップスクリュー　6x16	2	00−00−0131	6
34	プレーンワッシャ　6mm	3	00−00−0086	10
35	ボタンヘッドスクリュー　6x15	3	00−00−0132	4
36	ボタンヘッドスクリュー　6x20	3	00−00−0084	5
37	カラー	1	43532−181−T00	1
38	リアマスターシリンダーサブASSY.	1	06−08−1731	1
38−A	マスターシリンダーピストンSET	(1)	06−08−0012	1
39	リザーバータンクCOMP.	1	06−08−0006	1
39−A	カップCOMP.	(1)	06−08−0013	1
39−B	キャップ	(1)	06−08−0007	1
39−C	ダイヤフラム	(1)	06−08−0008	1
39−D	ダイヤフラムプレート	(1)	06−08−0009	1
40	オイルホース	1	00−07−0011	1SET
41	ホースクランプ	2	00−00−0087	4
42	リザーバータンクステー	1	43610−181−T00	1
43	ボタンヘッドスクリュー　8x15	1	00−00−0085	4
44	プレーンワッシャ　8mm	2	00−00−0076	10
45	Lレンチ　4mm	1		
46	Lレンチ　5mm	1		
47	Lレンチ　6mm	1		

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

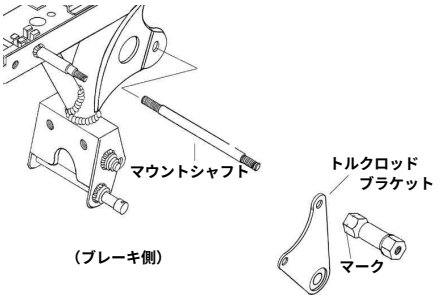
○セット内容を、ご確認下さい。
⚠注意：作業に適した工具を用意すること。
⚠注意：エンジン及びマフラーが冷えている事を確認すること。
⚠警告：水平な場所で車両を安定させること。

○左クランクケースカバーの３本のボルトを外し、左クランクケースカバーを取り外します。

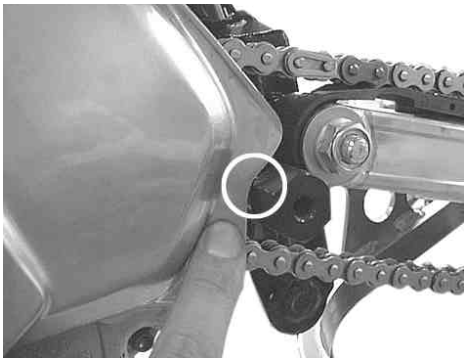
○ＳＴＤブレーキペダルのブレーキロッドを止めているワリピン、ブレーキリターンスプリング、ストップスイッチスプリング、ブレーキペダルを止めているワリピンを、それぞれ外し、ＳＴＤブレーキペダルを取り外します。
○ＳＴＤステップバーを取り付けいる４本のボルトを外し、ステップバーを取り外します。
○リアストップランプスイッチをフレームから取り外します。
○ＳＴＤキックペダルを取り外します。



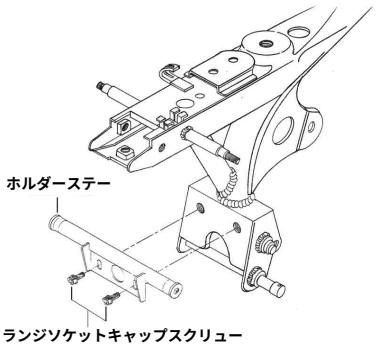
○エンジンマウント下部のマウントボルト８Ｘ９８をキット内のマウントシャフトに交換します。



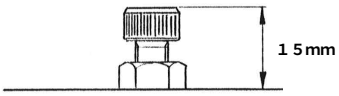
○交換したマウントシャフトにマウントナットを取り付け締め付けます。
⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝２５Ｎ・ｍ（２.５ｋｇｆ・ｍ）
◎ブレーキ側：マウントシャフトにトルクロッドブラケット、マウントナット（マーク入り）の順に取り付けます。
◎チェンジ側：マウントシャフトにマウントナットを取り付けます。



○取り外した左クランクケースカバーをマウントナットに干渉する部分をリューター等で干渉しない様、加工します。（加工後は、バリやカエリが無い様ヤスリ等でエッジ部を面取りして下さい。）
⚠警告：目、顔、手を必ず保護して作業を行うこと。
○左クランクケースカバーを取り付けます。



○フレームのリアフェンダーが止まっていたタップ部にホルダーステーをフランジソケットキャップスクリュー６×１６で仮締めします。



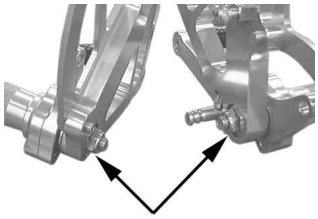
○ブレーキホルダー裏側のタップ部にソケットキャップスクリュー６×１５と６角ナット６mm（正ネジ）を用いて、ソケットキャップスクリュー６×１５の頭部が１５mmの位置にセットして６角ナット６mm（正ネジ）を締め付けロックします。
（上部図参照）
⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

○ブレーキホルダーにマスターシリンダーブラケットをボタンヘッドスクリュー６×２０を用いて取り付け締め付けます。
⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

○チェンジホルダーにヒールガード、Ｌをボタンヘッドスクリュー６×１２を用いて取り付け締め付けます。
⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

○ブレーキペダルＣＯＭＰ.にペダルカラーを差し込みフットレストをペダルカラーの位置決めピンをフットレストに差し込みます。
チェンジペダルＣＯＭＰ.も同様にペダルカラー、フットレストを差し込みます。
◎ペダルカラーとフットレストは、はめ合い公差になっていますので、フットレストをペダルカラーに真っ直ぐ差し込んで下さい。

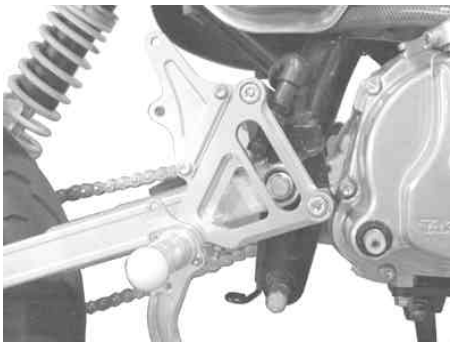
○ブレーキペダルＣＯＭＰ.裏側のタップ部にスプリングフックを取り付け締め付けます。
⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



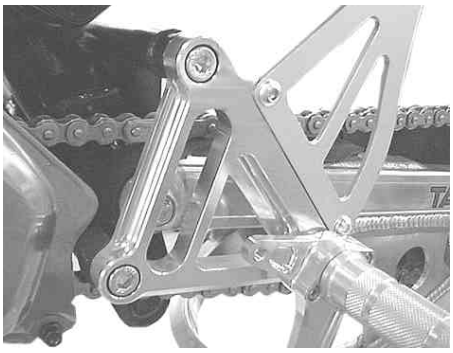
○ブレーキホルダーに、ブレーキペダルＣＯＭＰ.をソケットキャップスクリュー８Ｘ６０、フランジロックナットを用いて取り付け締め付けます。チェンジホルダーも同様に、チェンジペダルＣＯＭＰ.ソケットキャップスクリュー８Ｘ６０、フランジロックナットを用いて取り付け締め付けます。
⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝２７Ｎ・ｍ（２.７ｋｇｆ・ｍ）

○キット内のフットレストエンドをプラスチックハンマー等を使用してフットレストに打ち込みます。

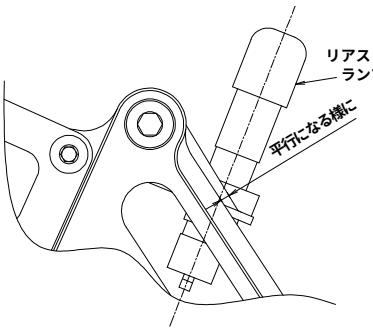
○ストップスイッチステーにリアストップランプスイッチを取り付けます。



○フレームに取り付けたマウントナット（マーク入り）部にプレーンワッシャ８mmをホルダーステー部にストップスイッチをそれぞれ挟み込む様ブレーキホルダーをソケットキャップスクリュー８×２０を用いて仮付けします。



○チェンジペダルホルダーも同様にソケットキャップスクリュー８Ｘ２０を用いて仮付けします。

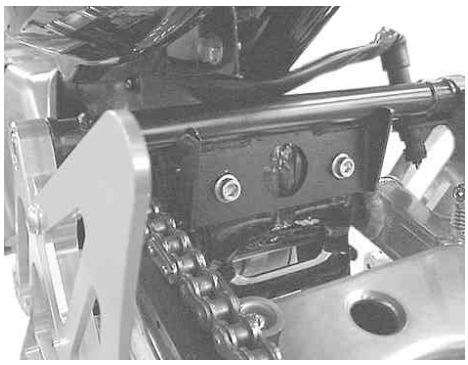


○ブレーキホルダーとホルダーステーとの間に取り付けたストップスイッチステーを図の様に位置決めします。

○ブレーキホルダーとチェンジホルダーを位置決めし、規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。

Ｔ＝２３Ｎ・ｍ（２.３ｋｇｆ・ｍ）



○ホルダーステーを取り付けているフランジソケットキャップスクリュー６×１６を規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。

Ｔ＝１４Ｎ・ｍ（１.４ｋｇｆ・ｍ）

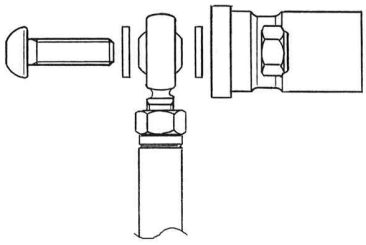
○キット内のチェンジアームを上向きに取り付け締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。

Ｔ＝１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

○キット内のロッドエンド６Ｌ（左ネジ６mm）に６角ナット６mmＬ（左ネジ）をねじ込みチェンジロッドのマーク入り側に取り付け、反対側もロッドエンド６（正ネジ６mm）と６角ナット６mm（正ネジ）を同じ様に取り付けます。

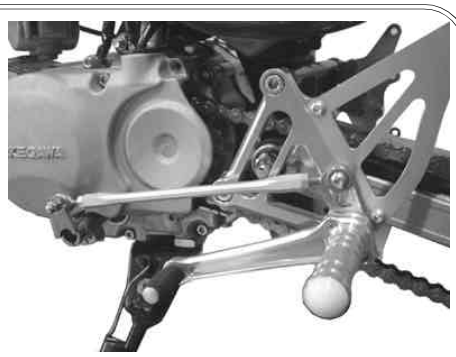
○ロッドエンドのＡ寸法を同じ長さにセットして下さい。



○仮組したロッドエンドをプレーンワッシャ６mmで挟み込む様にしてチェンジアームにボタンヘッドスクリュー６×２５、ロックナットを用いて取り付け締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。

Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



○反対側のロッドエンドもチェンジペダルＣＯＭＰ.にボタンヘッドスクリュー６×１５を用いて取り付け締め付けます。

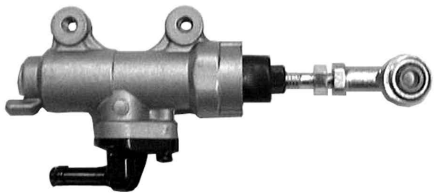
⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。

Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

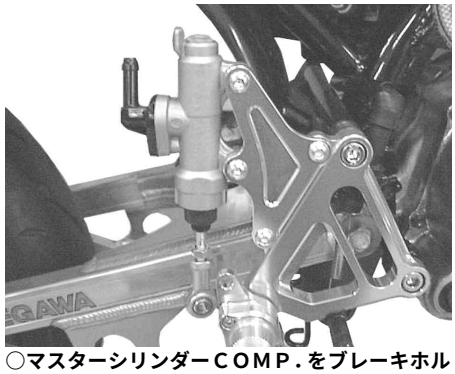
○チェンジロッドを回しチェンジペダルの位置を調整し、６角ナット６mmを締め付けロックします。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。

Ｔ＝８Ｎ・ｍ（０.８ｋｇｆ・ｍ）



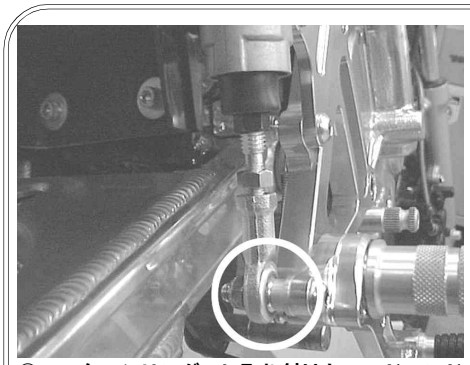
○マスターシリンダーＣＯＭＰ.のロッド部に、６角ナット６mm（正ネジ）、ロッドエンド（メネジ６mm）を仮付けします。



○マスターシリンダーＣＯＭＰ.をブレーキホルダーのマスターシリンダーブラケット部にボタンヘッドスクリュー６×１５を用いて取り付け締め付けます。

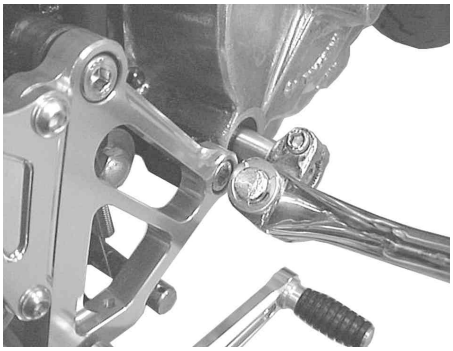
⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。

Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



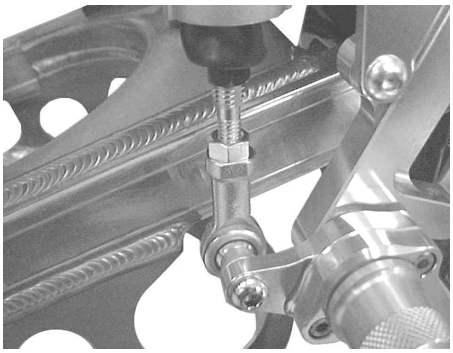
○マスターシリンダーに取り付けたロッドエンド（メネジ６mm）とブレーキペダルの間にカラーを入れ、ボタンヘッドスクリュー６Ｘ３０とロックナットを用いて取り付け締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



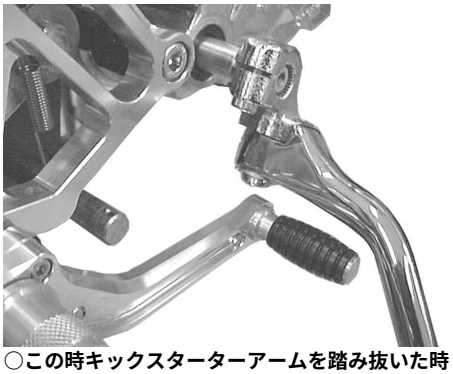
○キックスターターアームを取り付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１２Ｎ・ｍ（１.２ｋｇｆ・ｍ）

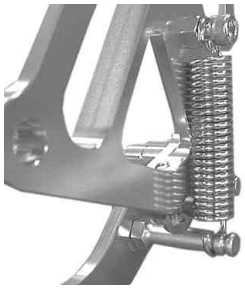


○マスターシリンダーＣＯＭＰ.のプッシュロッドを回転させブレーキペダルの位置を調整し、６角ナット６mm（正ネジ）を締め付けロックします。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

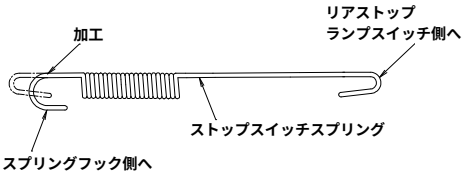


○この時キックスターターアームを踏み抜いた時に干渉しない位置に調整します。



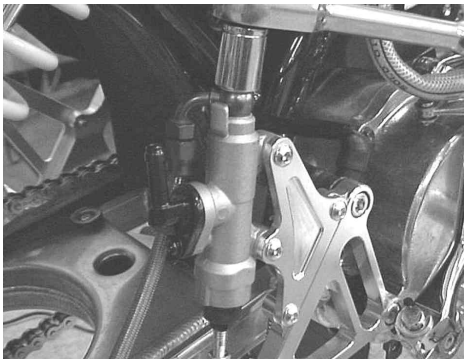
○ブレーキホルダー裏側に取り付けたソケットキャップスクリュー６×１５とブレーキペダル裏側に取り付けたスプリングフックの内側の溝に、リターンスプリングを取り付けます。

⚠ 注意：スプリングフック等の工具を用いて注意して作業をすること。



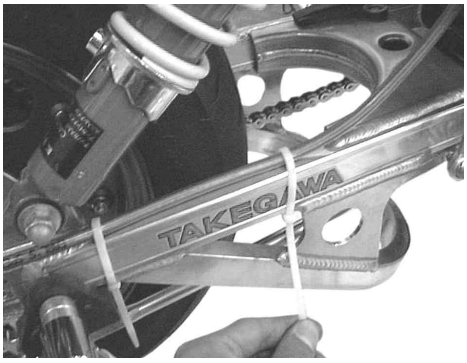
○ストップスイッチスプリングをブレーキペダに取り付けたスプリングフックの外側の溝に合う様、図の様に加工します。

○ストップスイッチスプリングをストップスイッチステーに取り付けたリアストップスイッチに取り付けます。



○フルボトムしてもブレーキホースＣＯＭＰ.がつっぱらない様ホースを取り回し、バンジョーボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１３～１５Ｎ・ｍ
（１.３～１.５ｋｇｆ・ｍ）



○他の部分とブレーキホースが干渉しない様タイラップで固定し、余ったタイラップは、ニッパー等で切り取ります。

○オイルカップＣＯＭＰ.にリザーバータンクステーをプレーンワッシャ８mm、ボタンヘッドスクリュー８×１５を用いて取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

○シートを取り外します。

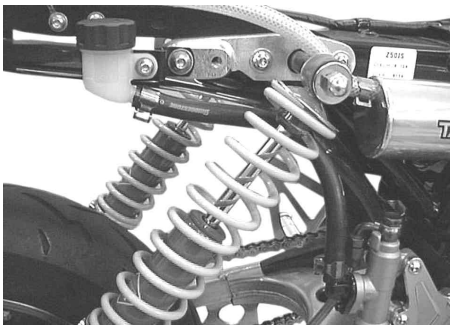
○キャリアを取り外します。

○当社製リアカウルキット取り付け車両は、リアカウルを取り外します。

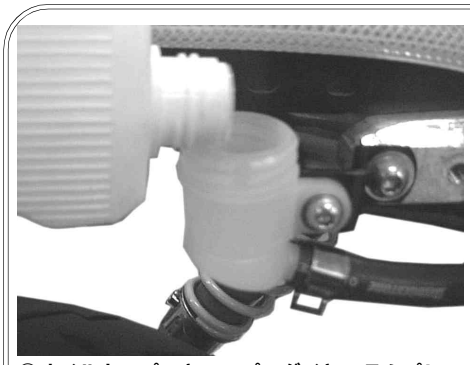
○当社製リアカウルキット取り付け車両はシートステーのタップ部にリザーバータンクステーをプレーンワッシャ６mm、ボタンヘッドスクリュー６×２０を用いて取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝２２Ｎ・ｍ（２.２ｋｇｆ・ｍ）

○キャリア取り付け車両は、キャリアが付いていたタップ部に、リザーバータンクステーを取り付けます。

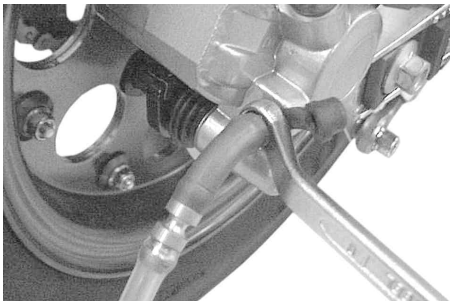


○オイルホースを取り回しを決めオイルホースをカットし、オイルカップのユニオンとマスターシリンダーＣＯＭＰ.のコネクター部に取り付けホースクランプで固定します。



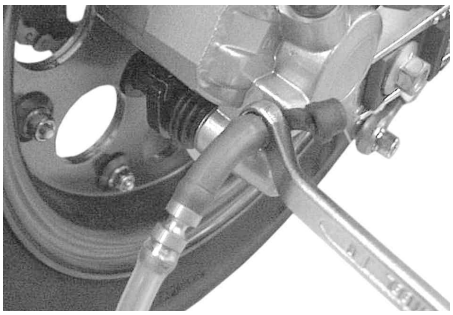
○オイルカップのキャップ、ダイヤフラムプレート、ダイヤフラムを取り外し、ブレーキフルードをオイルカップ上限線まで補給します。

⚠ 注意：ブレーキフルード振ったりして気泡を混入させないこと。



○リアキャリパーのブリーダーバルブに透明なブリーダーホースをつなぎホースの反対側に適当なカップ等で受ける様にします。

○ブリーダーバルブを１／２回転緩めて、ブレーキペダルを踏み下ろす、放すを繰り返し操作し、ブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの操作を繰り返します。



★オイルカップのブレーキフルード液量に注意して、新しいブレーキフルード液を補充しながら作業を行って下さい。

○リアキャリパーのブリーダーバルブを締め付けます。

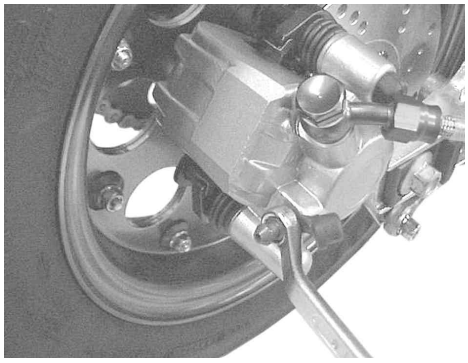
１．ブレーキペダルを踏み下ろしたままにしてブリーダーバルブを１／２回転緩めた後、再び締め付けます。

２．ブレーキペダルをゆっくり戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置します。

○ブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで１、２の操作を繰り返します。

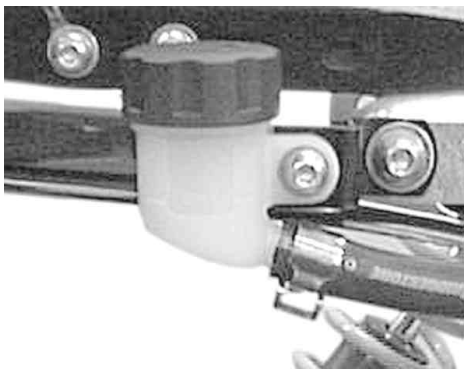
★時々、ブレーキフルード液量を確認し、下限線付近まで減少していれば補給します。

○ブリーダーバルブからエアーが出なくなれば、ブレーキペダルを操作してエアーの混入を確認します。



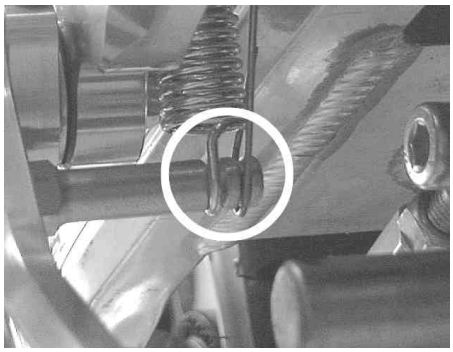
○エアーの混入が無ければブリーダーバルブを規定トルクで締め付けます。

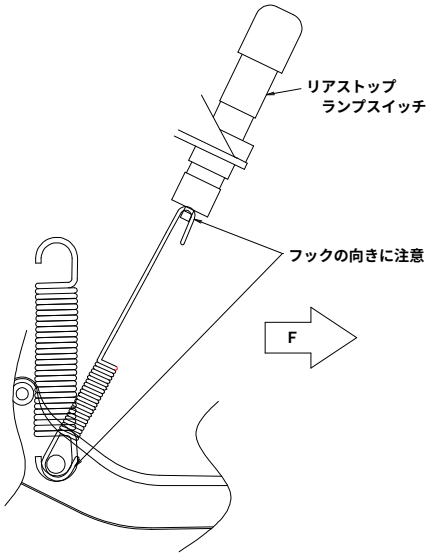
⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝６Ｎ・ｍ（０．６ｋｇｆ・ｍ）



○オイルカップ上限線までブレーキブレードを補充し、ダイヤフラム、ダイヤフラムプレート キャップを取り付けます。

⚠ 警告：ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないこと。万一付着した場合は、ブレーキパッドは交換し、ディスクローターは脱脂すること。





○加工したスイッチスプリングを図を参照にして、フックの向きを車両前方になる様に、リアストップランプスイッチとスプリングフック側の外側の溝に取り付けます。

○当社製リアカウルキット取り付け車両は、リアカウルを取り付け、シートを取り付けます。

○キャリア取り付け車両は、リザーバータンクステーを取り付けていたボルトを取り外し、キャリアを取り付け、キャリアを取り付けている４本のボルトのうち１本をリザーバータンクステーと共締めしオイルカップを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守ること。
Ｔ＝２４Ｎ・ｍ（２．４ｋｇｆ・ｍ）

○シートを取り付けます。

○各部に付着した汚れをよく拭き取ります。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
ＴＥＬ ０７２１－２５－１３５７
ＦＡＸ ０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル ０７２１－２５－８８５７
ＵＲＬ http://www.takegawa.co.jp

May./26/ 09